# 一般会計

# 議会費

# 事務事業評価シート(平成28年度事業)

事務事業名	議員報酬	義員報酬及び期末手当等							事業類型 内部事務				
担当部課	担当部課 議会事務局庶務調査課												
基本計画	編 章	章 施策番号 まち・ひと・しごと al 生総合戦略						-					
予算科目	会計 一角	设会計	款(	)1	議会費	項	01	議会費	目	01	議名	会費	
根拠法令等	根拠法令等 八王子市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例、同施行規則												
事業目的	事業目的 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給												

行政	タコス	スト言	†算書				(単位 円)			
		勘定	<b>:</b> 科目	28年度		勘定科目	28年度			
			職員給与費	2,198,022		市税	0			
		人	賞与等引当金繰入額	177,979		保険料	0			
		件	退職手当引当金繰入額	195,720		国庫支出金	0			
		費	その他	547,036,800	経常収	都支出金	0			
			小計	549,608,521	吊加	分担金及び負担金	0			
			物件費	0	λ	使用料及び手数料	0			
	業	物	維持補修費	0		繰入金	0			
経常費用	務費	1 <del>十</del> 費	費	件 費	曹	減価償却費	0		その他	0
吊曹	用	費等	その他	0		小計	0			
用			小計	0		経常収支差額(A)	549,608,521			
		そ の	支払利息	0		特別費用	0			
		他の	徴収不能引当金繰入額	0		特別収入	0			
		業務	その他	0		特別収支差額(B)	0			
		費 用	小計	0	本年	度収支差額(A)+(B)=(C)	549,608,521			
			小計	549,608,521		一般財源調整額(D)	0			
		稻	多転費用	0	一般財源充当額(E)		549,668,623			
			小計	549,608,521	Ē	再計(C)+(D)+(E)	60,102			

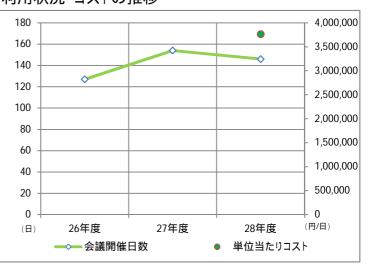
	経 常 費 用	経 常 収 入
20十反	議員報酬 [296,520,000円] 期末手当 [130,468,800円] 共済費 [120,048,000円]	

## 事業の人員体制

	26年度	27年度	28年度	対前年度
一般職員	0.30人	0.30人	0.30人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	人00.0
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.30人	0.30人	0.30人	0.00人

## 指標と単位当たりコスト

指標名	26年度	27年度(a)	28年度(b)	対前年度(b - a)
会議開催日数	127	154	146	8
単位当たりコスト			3,764,442	
単位当たりコスト				
単位当たりコスト				



	議員報酬の支給 期末手当の支給 市議会議員共済会 共済給付金の給付に要する 費用に係る負担金の支払い	27年度末時点 の課題と対応	特になし -
主な 活動実績	・議員報酬の支給 議長75万円、副議長68万円、記 ・期末手当の支給 支給率 28年6月:207.5/100 ・市議会議員共済会 共済給付金の給付に要する	、28年12月:232	.5/100
28年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

## 改善・改革の取組

内容 条例・規則に定められた議員報酬等を予算化しているものであり、事業の改善・改革を図ることは困難である。

/ 区 07 47 // L	•		
29年度 目標	議員報酬の支給 期末手当の支給 市議会議員共済会 共済給付金の給付に要する 費用に係る負担金の支払い	28年度末 時点の課題	特になし
29年度の 取組	議員報酬の支給 期末手当の支給 市議会議員共済会 共済給付金の給付に要する 費用に係る負担金の支払い	30年度の 計画	議員報酬の支給 期末手当の支給 市議会議員共済会 共済給付金の給付に要する 費用に係る負担金の支払い

## 事務事業評価シート(平成28年度事業)

事務事業名	議会	議会の運営							事業類型    内部事務						
担当部課	担当部課 議会事務局庶務調査課·議事課														
基本計画	編	章		施策額	番号			まち・ひと・しごと 創生総合戦略 -					-		
予算科目	会計	_	-般	会計	款	01	議会費	項	01	議会費	Ш	01	議名	会費	
根拠法令等	根拠法令等 地方自治法、八王子市議会基本条例、八王子市議会会議規則、八王子市議会委員会条例、八王子市議会政務活動費の交付に関する条例、八王子市議会決定事項 等								事項 等						
事業目的 (最終的に目指す状態)	事業目的   市民に聞かれた議会を目指し、他意義・委員会等の市議会の運営、活動を実現すること。														

行政コスト計算書

(単位 円)

			<del>                                    </del>	28年度		勘定科目	28年度
			職員給与費	78,322,840		市税	0
		人	賞与等引当金繰入額	6,341,967		保険料	0
		件	退職手当引当金繰入額	10,376,961		国庫支出金	0
		費	その他	0	経常	都支出金	0
			小計	95,041,768	吊収	分担金及び負担金	0
			物件費	25,676,464	λ	使用料及び手数料	0
	業 務	物	維持補修費	565,240		繰入金	0
経営	<b>務</b>	件 費	減価償却費	0		その他	1,547,882
経常費用	用	等	その他	0		小計	1,547,882
用			小計	26,241,704		経常収支差額(A)	149,193,958
		その	支払利息	0	特別費用		5
		他 の	徴収不能引当金繰入額	0		特別収入	0
		業 務	その他	0		特別収支差額(B)	5
		費 小計		0	本年	度収支差額(A)+(B)=(C)	149,193,963
			小計	121,283,472		一般財源調整額(D)	0
	移転費用		多転費用	29,458,368	一般財源充当額(E)		148,828,652
			小計	150,741,840	Ē	再計(C)+(D)+(E)	365,311

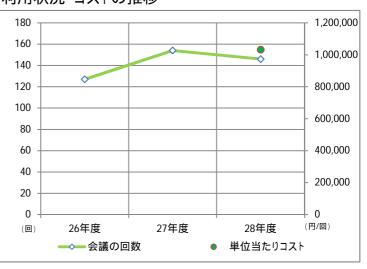
	経 常 費 用	経 常 収 入
20年度 主か内部	政務活動費 [26,510,368円] 委員会行政視察旅費 [6,474,030円] 会議録等原稿作成委託料 [7,584,489円]	-

## 事業の人員体制

	26年度	27年度	28年度	対前年度
一般職員	10.52人	10.12人	10.69人	0.57人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	10.52人	10.12人	10.69人	0.57人

## 指標と単位当たりコスト

指標名	26年度	27年度(a)	28年度(b)	対前年度(b - a)
会議の回数	127	154	146	8
単位当たりコスト			1,032,478	
調査受付·依頼件数	121	383	385	2
単位当たりコスト			391,537	
単位当たりコスト				



28年度 目標	・円滑な議会運営、活動の実現 ・市民に開かれた議会を目指し、予算等審査特別 委員会及び決算審査特別委員会のインターネット 中継を実現するための、議会内での協議を行う	27年度末時点 の課題と対応	・議長の諮問会議である「八王子市議会ICT検討会」から答申された内容について、今後、議会運営委員会で取り扱いを協議する。 ・政務活動費について、「政務活動費に関する検討会」において基準や事務手続きなどを引き続き検討していく。
主な 活動実績	表者会16 回、委員会行政視察7回、現場視察2回 ・議員による「八王子市議会政務活動費に関する核	料会含む)29回、 回、意見交換会21 検討会」を開催し、 9年度から適用。	議会運営委員会20回、市議会協議会3回、会派代回、関係団体との懇談会等9回、委員研修会2回現行基準の見直しを行い、より具体的な使途を明「手引き」は29年4月に市議会ホームページに公開)
28年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

#### 改善・改革の取組

内容

・議員による「八王子市議会政務活動費に関する検討会」を開催し、現行基準の見直しを行い、より具体的な使途を明示した「政務活動費の手引き」を作成し、平成29年度から適用することとした。(「手引き」は平成29年4月に市議会ホームページに公開)

・会議録作成にあたり、校閲の手順を見直し、作業の効率化を図った。

29年度 目標	・2年に一度の議員の役員改選にあたり円滑な調整の実現に向けた取組を行う。 ・本会議のインターネット中継のマルチデバイス化を行うことで、レベルアップを行う。 ・議会基本条例についての検証作業を行う。	28年度末 時点の課題	・インターネット中継を委員会に拡大しようとした が、実施を見送った。他の手法を検討するなどし て、議会基本条例の目指す市民に開かれた議会 を目指す。
29年度の 取組	・2年に一度の議員の役員改選にあたり円滑な調整の実現に向けた取組を行う。 ・本会議のインターネット中継のマルチデバイス化を行うことで、レベルアップを行う。 ・議会基本条例についての検証作業を行う。	30年度の 計画	・円滑な議会運営、活動の実現

## 事務事業評価シート(平成28年度事業)

-															
事務事業名	市譲	5議会だよりの発行 事業類型 内部事務													
担当部課	議会	<b>《会事務局庶務調査課</b>													
基本計画	編	章 施策番号 施策番号									♪と・しごと 総合戦略	-	-		
予算科目	会計	会計 一般会計 款 01 議会費 項 01 議会費					議会費	目	01	議会	費				
根拠法令等	議会基	基本	条	列等											
事業目的 (最終的に目指す状態)	議決村	決機関としての活動状況を積極的に市民に周知し、議会への関心を喚起すること。													

行政	タコフ	スト言	†算書				(単位 円)
		勘定	2科目	28年度		勘定科目	28年度
			職員給与費	21,980,217		市税	0
		人	賞与等引当金繰入額	1,779,785		保険料	0
		件	退職手当引当金繰入額	1,957,192		国庫支出金	186,513
		費	その他	0	経常収	都支出金	93,256
			小計	25,717,194	吊収	分担金及び負担金	0
	業務費	物 件	物件費	17,110,378	λ	使用料及び手数料	0
			維持補修費	0		繰入金	0
経常費用		1 <del>1</del> 費	減価償却費	0		その他	0
吊曹	用	等	その他	0		小計	279,769
用			小計	17,110,378		経常収支差額(A)	42,547,803
		その	支払利息	0		特別費用	0
		他の	徵収不能引当金繰入額	0		特別収入	0
		業務	その他	0		特別収支差額(B)	0
		費用	小計	0	本年	度収支差額(A)+(B)=(C)	42,547,803
			小計	42,827,572		一般財源調整額(D)	0
		利	多転費用	0	一般財源充当額(E)		43,148,829
			小計	42,827,572	Ī	再計(C)+(D)+(E)	601,026

経 常 費 用	経 常 収 入
市議会だより印刷費 [8,799,468円] 市議会だより各戸配布等業務委託料 [7,255,859円]	

## 事業の人員体制

	26年度	27年度	28年度	対前年度
一般職員	3.00人	3.00人	3.00人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	3.00人	3.00人	3.00人	0.00人

## 指標と単位当たりコスト

指標名	26年度	27年度(a)	28年度(b)	対前年度(b - a)
発行部数	1,115,800	1,119,300	1,122,400	3,100
単位当たりコスト			38	
単位当たりコスト				
単位当たりコスト				



	議決機関としての活動状況を積極的に市民に周知し、議会への関心を喚起すること。	27年度末時点 の課題と対応	わかりやすい内容を目指すとともに、作成方法等の見直しによるコストパフォーマンスの追及 表紙写真の応募者の固定化
主な 活動実績	年4回、各定例会後に発行。A4版 16ページ又は 148,000部) 戸別配布 (配布部数:1,122,400部) 声・点字の市議会だよりのCD版、デイジー版の作り 表紙写真展の開催 表紙写真の年間最優秀作品の発表 議会だよりの愛称を公募し、「ひびき」と命名する。		解決 D刷。 号外を発行(A4版 1ページ 1色印刷
28年度評価	達成	次年度の展開	改善

改善・改革の取組

内容

議会だよりの愛称を公募し、「ひびき」と命名した。これにより、議会及び議会だよりに対する市民の関心を高められ

- 表紙写真を大きくし、他の記事を簡潔にまとめるなど表紙のデザインを変更し、見やすさを向上させた。 - 表紙写真の応募の案内の送付を、市内中学・高校・大学の写真部、市民カメラマン、学習支援員(写真関係)に広げ

29年度 目標	市民にわかりやすい市議会だよりを発行し、市民が市議会や市政に対する理解を深める一助となること。	28年度末 時点の課題	議事録をベースに質疑内容を編集しているが、限られたスペースの中で、市民にわかりやすい構成にすること。
29年度の 取組	文字ばかりにならないよう、箇条書きや図表・写真・イラストを多様し、ホワイトスペースを確保して、見やすく、読みやすくする。 斜め読みができるよう、見出しの拾い読みで内容が伝わるようにする。 250号の発行(平成30年11月)に伴い、縮刷版(201~250号分)を作成するため、その下準備を行う。	30年度の 計画	本会議や委員会以外の活動や特集を組むことにより、市民が市議会や市政に対する理解をさらに深められるよう、市民にわかりやすい市議会だよりを発行する。 縮刷版(201~250号)の原稿の作成を開始し、平成31年9月の発行を目指す。

# 事務事業評価シート(平成28年度事業)

事務事業名	海外	事外友好都市調査·研究 事業類型 内部事務												
担当部課	議会事	義会事務局庶務調査課												
基本計画	編	章	施策	番号			まち・ひと・しごと 創生総合戦略					-	-	
予算科目	会計 一般会計 款 01 議会費 項 01 議会費					議会費	目 01 議会費							
根拠法令等	海外友	5好交	流都市	盟約	J									
事業目的 (最終的に目指す状態)	_	毎外友好交流都市盟約 												

行政コスト計算書 (単位 円)

<u>111</u>	$\mathbf{X} - \mathbf{Z}$		<u> </u>		(単位 円)				
		勘定	:科目	28年度		勘定科目	28年度		
			職員給与費	1,978,220		市税	0		
		人件	賞与等引当金繰入額	160,181		保険料	0		
			退職手当引当金繰入額	176,147		国庫支出金	0		
		費	その他	0	1 42 -	都支出金	0		
			小計	2,314,548		分担金及び負担金	0		
		物件費	物件費	3,523,088	入	使用料及び手数料	0		
	業務費用		維持補修費	0		繰入金	0		
経			減価償却費	0		その他	0		
経常費用		等	その他	0		小計	0		
用用			小計	3,523,088		経常収支差額(A)	5,837,636		
	-	そ の	支払利息	0		特別費用	0		
		他の	徴収不能引当金繰入額	0		特別収入	0		
		業 務	その他	0		特別収支差額(B)	0		
		費 用	小計	0	本年	度収支差額(A)+(B)=(C)	5,837,636		
			小計	5,837,636	一般財源調整額(D)		0		
		和	多転費用	0	一般財源充当額(E)		5,891,728		
			小計	5,837,636	Ē	再計(C)+(D)+(E)	54,092		

経 常 費 用	経 常 収 入
韓国·始興市視察旅費【1,682,400円】 韓国·始興市 ゲッコル祭り視察旅費【280,480円】 ドイツ·ヴリーツェン市視察旅費【1,146,320円】	

## 事業の人員体制

	26年度	27年度	28年度	対前年度
一般職員	0.27人	0.27人	0.27人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.27人	0.27人	0.27人	0.00人

## 指標と単位当たりコスト

指標名	26年度	27年度(a)	28年度(b)	対前年度(b - a)
交流件数(件)	1	2	2	0
単位当たりコスト			2,918,818	
単位当たりコスト				
単位当たりコスト				



事業実績								
28年度 目標	海外友好交流都市の調査・研究を通じ、様々な分野での市民の交流が活発に行われ、多文化共生のまちづくりを推進する。	27年度末時点 の課題と対応	なし -					
主な 活動実績	海外友好交流都市への視察 韓国·始興市 海外友好交流候補都市への視察 ドイツ・ヴリーツ (海外友好交流都市からの視察受け入れは実績な							
28年度評価	達成	次年度の展開	現状維持					
改善·改革(	D取組							
内容	海外友好交流候補都市であるドイツ・ヴリーツェンデ	<b>下への視察を実</b> 放	奄した。					
今後の取組								
29年度 目標	海外友好交流都市の調査・研究を通じ、様々な分野での市民の交流が活発に行われ、多文化共生のまちづくりを推進する。  28年度末時点の課題 はし							
29年度の 取組	ドイツ・ヴリーツェン市との海外友好交流都市盟約締結 海外友好交流都市への視察 中国・泰安市 海外友好交流都市からの視察受け入れ	30年度の 計画	海外友好交流都市からの視察受け入れ					

# 事務事業評価シート(平成28年度事業)

事務事業名	議長	議長会関連事務費 事業類型 内部事務												
担当部課	議会	義会事務局庶務調査課												
基本計画	編	章	施	策番号	를		まち·ひと·しごと 創生総合戦略							
予算科目	会計	_	般会詢	計款	欠 01	議会費	項	01	議会費	目	目 01 議会費			
根拠法令等														
事業目的	地方	也方自治の本旨に沿い、議長会会員市との相互連携のもと各都市の発展を図ること												

行政コスト計算書

(単位 円)

<u>1</u> TE	X - Z		<u> </u>						
		勘定	:科目	28年度		勘定科目	28年度		
			職員給与費	1,465,348		市税	0		
		人	賞与等引当金繰入額	118,652		保険料	0		
		件	退職手当引当金繰入額	130,480		国庫支出金	0		
		費	その他	0	経常収	都支出金	0		
			小計	1,714,480	吊	分担金及び負担金	0		
			物件費	3,000	入	使用料及び手数料	0		
	業 務	物	維持補修費	0		繰入金	0		
経常費用	務費	件 費				その他	0		
吊書	用	等	その他	0		小計	0		
用			小計	3,000		経常収支差額(A)	1,731,480		
		その	支払利息	0		特別費用	0		
		他の	徴収不能引当金繰入額	0		特別収入	0		
		業 務	その他	0		特別収支差額(B)	0		
		費 用	小計	0	本年	度収支差額(A)+(B)=(C)	1,731,480		
			小計	1,717,480		一般財源調整額(D)	0		
		和	多転費用	14,000	一般財源充当額(E)		1,771,548		
			小計	1,731,480	Ē	再計(C)+(D)+(E)	40,068		

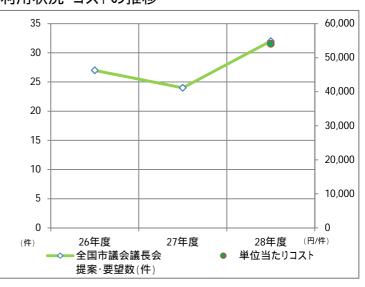
	経 常 費 用	経 常 収 入
28年度 主な内訳	関東市議会議長会理事会出席者負担金【14,000円】	

## 事業の人員体制

	26年度	27年度	28年度	対前年度
一般職員	0.20人	0.20人	0.20人	0.00人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.20人	0.20人	0.20人	0.00人

#### 指標と単位当たりコスト

指標名	26年度	27年度(a)	28年度(b)	対前年度(b - a)
全国市議会議長会 提案·要望数(件)	27	24	32	8
単位当たりコスト			54,109	
単位当たりコスト				
単位当たりコスト				



尹未天與			
28年度 目標	地方自治の本旨に沿い、議長会会員市との相互 連携のもと各都市の発展を図る。	27年度末時点 の課題と対応	なし
			-
主な 活動実績	関東市議会議長会の理事会への出席(10/25山梨	県甲府市)	
28年度評価	達成	次年度の展開	現状維持

内容

各議長会の役員市としての会議出席にかかる経費を予算化しているものであり、事業の改善・改革を図ることは困難である。

29年度 目標	(各議長会の役員市ではないため、事業なし)	28年度末 時点の課題	なし
29年度の 取組	(各議長会の役員市ではないため、事業なし)	30年度の 計画	(各議長会の役員市ではないため、事業なしの予定)

# 事務事業評価シート(平成28年度事業)

事務事業名	市制	市制100周年議会史編さん 事業類型 内部事務												
担当部課	議会	義会事務局庶務調査課												
基本計画	編	章	施策	番号		まち·ひと·しごと 創生総合戦略								
予算科目	会計	-	般会計	款	01	議会費	項	01	議会費	目	目 01 議会費			
根拠法令等														
事業目的 (最終的に目指す状態)		「制100周年を機に、八王子市発展の過程において、議会が果たした役割や議会活動などをまとめた記念誌を作成 「ることにより、より多くの市民に議会に対する理解と監視を深める。												

行政コスト計算書 (単位 円)

1TE	<u> 行以 J 人 ト計算書                                   </u>					(単位 円)			
	勘定科目		科目	28年度	勘定科目		28年度		
	業務費用	人件費	職員給与費	146,536		市税	0		
			賞与等引当金繰入額	11,865		保険料	0		
			退職手当引当金繰入額	151,259		国庫支出金	0		
			その他	3,850,405	<b>⇔</b> ⊢	都支出金	0		
			小計	4,160,065		分担金及び負担金	0		
		物件費等その他の業務費用	物件費	659,710	入	使用料及び手数料	0		
			維持補修費	0		繰入金	0		
経			減価償却費	0		その他	0		
経常費用			その他	0		小計	0		
用			小計	659,710	経常収支差額(A)		4,819,775		
			支払利息	0		特別費用	0		
			徴収不能引当金繰入額	0		特別収入	0		
			その他	0		特別収支差額(B)	0		
			小計	0	本年度収支差額(A)+(B)=(C)		4,819,775		
			小計	4,819,775	一般財源調整額(D)		0		
	移転費用		多転費用	0	一般財源充当額(E)		4,656,651		
	小計			4,819,775	Ē	再計(C)+(D)+(E)	163,124		

	経 常 費 用	経 常 収 入
28年段	100周年議会史編さん専門管理官報酬等 【3,850,405円】 臨時職員賃金【659,710円】	-

## 事業の人員体制

	26年度	27年度	28年度	対前年度
一般職員	0.00人	0.00人	0.02人	0.02人
任期付職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
再任用職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
計	0.00人	0.00人	0.02人	0.02人

## 指標と単位当たりコスト

指標名	26年度	27年度(a)	28年度(b)	対前年度(b - a)
着手した原稿数			86	86
単位当たりコスト			56,044	
単位当たりコスト				
単位当たりコスト				



	29年上半期までに記念誌を作成するため、資料 収集・原稿作成を行う。	27年度末時点 の課題と対応	なし -
主な 活動実績	・過去の文書から資料収集を行った。 ・市議会議員で構成する発行委員会を4回開催し、	議論を交わして	、基本方針・原稿内容等を決定した。
28年度評価	達成	次年度の展開	現状維持
28年度評価		次年度の展開	現状維持
		次年度の展開	現状維持
<u>改善·改革の</u>	D取組	次年度の展開	現状維持
改善・改革の 内容 今後の取組 29年度	D取組	20年度士	現状維持記念誌としてのレイアウト等を確定させる。